

巻頭
記事

7月例会・卒会式・委員会表彰映像配信

7月例会・卒会式・委員会表彰を終えて

8月例会開催「鳥取県西部地区を彩る現役会員による活動事例紹介」

47期ハンサム連載『人間力を磨く』を連載するにあたって

『人間力を磨く』vol.1 リーダーシップ能力を磨く

副委員長抱負／「irodoridori」

現役No.1～彩～／新入会員紹介

Be a player

No.386

◆鳥取県西部中小企業青年中央会 会長 奥森秀夫 ◆編集責任者/担当 副会長 渡邊公平 ◆制作・編集 第47期広報委員会/委員長 下村英一

7月例会・卒会式・委員会表彰映像配信



令和3年8月11日(水)、総務委員会担当により令和3年度卒会式及び7月例会がANAクラウンプラザホテル米子において映像で収録され、同月20日(金)から同月23日(月)まで映像配信された。本来であれば、同年7月15日に全会員が集まり開催される予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の情勢の中、人数を限定して収録し、配信するという形になった。

卒会式では、竹谷友成会員、田中健雄会員、福本隆史会員、松井淳一会員、福島利幸会員、繁浪誠治会員の6名が晴れて卒会式となり、第46期高塚会長より卒会者に卒会証書、記念品の授与、花束が贈呈された。

第46期高塚会長は「卒会者の皆様から中央会の楽しみ方など沢山のことを教えて頂きました。我々現役会員は、教えて頂いたことをしっかりと次代の後輩に伝えていきたいと思っております。今後も熱いご指導ご鞭撻をお願いいたします」と祝辞を述べられた。

続いて卒会者から中央会への感謝とともに、現役会員に対してメッセージを頂いた。

竹谷会員は「いつまでも中央会の活動をちゃんとできるとは限らないし、自分が出られるとも限らないので、中央会の活動を大事にしてください」。田中会員は「中央会の活動に力を入れることは自分に対する投資です。今後も中央会が発展することを祈念しています」。福本会員は「楽しいことも大変なこともあったが、会の活動を続けてきて良かったと思っています。会に出席して、会員と交流して楽しんでください」。松井会員は「一番の投資は自分自身に投資することです。中央会は自分に投資ができ、仲間と時間を共有できる良い場所です」。福島会員は「中央会でしか経験できない事業に参加するだけでも良い経験させて頂きました。中央



会の活動は参加してみて初めて見えてくるものがあり、感謝しかありません。繁浪会員は「私は先輩たちと交流を深めることが大切だと思ってきました。今後入会される方は、先輩方との親睦をたくさん深めていってください」と述べられた。

そして最後に、卒会者を代表して福本会員から高塚会長に目録が贈呈され、第46



期卒会式は終了した。

卒会式に引き続き、第46期高塚会長から委員会表彰が行われ、優秀委員会として総務委員会、最優秀委員会としてビジネスメディア委員会がそれぞれ選ばれ表彰された。

委員会表彰に引き続き、7月例会が行われ、各委員長から委員会活動テーマや活動方針の説

明が行われた。

冒頭第47期奥森会長から「『できることをできるときにやる』これが今後活動していく中で新たな指標だと思います。各委員長の説明を聞き、会員間で切磋琢磨して頂きたい」と述べられた。

総務委員会景山委員長は、活動テーマを「輝心童心にかえて」とし、昨年来、大きな転機を迎えた中央会の運営面に対応し、変革しながら次代に繋げていくために、会員ひとりひとりが個性と英知を如何なく発揮し会の活動に丸となって取り組んでいきたいと述べられた。

広報委員会下村委員長は、共に助け合うだけでなく、競い合いながら切磋琢磨してともに成長し繁栄していくという思いを含め、活動テーマを「競存競栄」としたと述べられた。

ビジネス経営委員会谷村委員長は、活動テーマを「Infinity～無限大～」とし、ひとりひとりが、ひとりひとりの意見や考えに耳を傾け、受け入れることで、自身の能力を無限大にすることの意味を込めていると述べられた。

政治行政委員会宇佐見委員長は、活動テーマを「繋がり ～点から線へ、線から面へ～」とし、点だけでなく多方面に繋がり、鳥取県西部地区の明るい未来を創造していきたいとの思いを含めたと述べられた。

地域彩り委員会安藤委員長は、活動テーマを「カッコいいを目指して」とし、会員が自分自身だけでなく、傍にいる家族や社員などの身近な人たちから格好いいと思われ、憧れられるようになれば、当会の魅力も外部に発信され、大きな輪になると考えている、との考えを述べられた。

全会員一致団結して当会を盛り上げていきましょう!

(記事:小原)

7月例会・卒会式・委員会表彰を終えて

総務委員会委員長 景山 慎也

(サンクリーン(株) 取締役営業部長)



第47期総務委員会の最初の事業である7月例会開催前日に新型コロナ感染拡大の余波を受け延期となり、いつ開催できるのか不安と落胆からしばらく解放されなかった事を忘れることはありません。

ただ、晴れて卒会式を迎えられるはずであった新OB6名の皆さまのお気持ちを考えると止まってはいただけません。出来る形を模索し実行する。今期の活動テーマBe a playerを実践すべく委員会メンバーが企画立案してくれたものを披露せねばと思い立ちました。

8月11日改めてお越しいただいた6名の新OBの皆さま、本当に御卒会おめでとうございます! 一人一人のご経験から発せられる激励の言葉は、現役会員の今後の活動を強く後押ししてくれるものでした。

また、今期の各委員会の活動方針も全会員に共有出来たことで、意識高揚と共に一致団結して1年を進んでいく旗印が立ちました。

映像配信という形ではありますが、まずもってお忙しい中快く卒会式に足を運んでいただきました新OBの皆さまに感謝を申し上げ、多数のご意見やサポートと何役もこなして頂いた委員会メンバー、自発的に運営のサポートをして頂いた各委員長、本当にありがとうございました!

8月例会開催

鳥取県西部地区を彩る
現役会員による活動事例紹介



令和3年8月17日(火)、米子コンベンションセンターにて第47期正副委員長担当による8月例会が当会初となる会場参加・ZOOMの併用開催にて行われた。

会の冒頭、奥森会長の挨拶にて、縮小開催となっていた直近事業(総会、卒会式、県総会)の報告があり、特に卒会式においては6名の卒会者全員に出席を頂き、「このような状況においても卒会式を開いてもらい、一つの区切りがついた」と卒会者の皆様から感謝の意が伝えられたことを述べられた。また、8月例会について「ZOOM参加と会場参加の併用というまた新たな取り組みをして頂いた。コロナウイルス感染拡大の中でも、なんとしてでも事業をするという委員長・副委員長達の思いがこもった例会であるので、学ぼうという姿勢・知ろうという気持ちを大切に、会員の皆様の力に繋げて頂きたい」と語られた。



続いて新入会員バッジ授与式においては、渡會氏(株)Sun-in Social Communication)、岩坂氏(米子瓦斯(株))、大江氏(株)島津組)の3名が新入会員として奥森会長より当会バッジを授与され、それぞれ挨拶において、当会活動を通して自身の成長と地域貢献に励んでいく旨を述べた。



本例会は「現役会員の知見を学び、仲間のことを

知り、各会員が新たな価値を見出し自己に活かす」という趣旨のもと、2部構成にて行われ



「新規事業」「事業拡大」などをキーワードとして各社の活動事例紹介が行われた。

次に第2部においては、第1部の発表者をパネリストとしてパネルディスカッションが行われ、パネリスト同士がそれぞれの発表について



お互いの感想や意見を交換し合い、テーマをさらに深掘りして相互理解を深めた。1部・2部を通して、昨今のコロナ禍というこれまで例にない非常に難しい状況下においても各企業が現況を打破するため、もしくは自社や地域貢献の理念にのっとり未来に向けて奮闘する姿が熱く活き活きと語られた。また聴講した会員達も他社の知見を得て、いかにして自己の成長へと繋げようとする姿が非常に印象的であり、鳥取県西部中小企業青年中央会の原点である「英知」・「友愛」・「団結」の綱領を強く思い起こさせる有意義な例会となった。(記事:小坂)

た。まず第1部においては、佐々木会員(株)鳥取銀行)、渡部会員(中浦食品(株))、徳中会員(大連)、蓼本会員(ジェムズ・ブレイン)、恵比木会員(株)松本油店)、貝森会員(株)愛幸建設)の現役会員6名が登壇し、それぞれ「地方創成」「地域貢献」「地域の魅力」「コロナ」



お互いの感想や意見を交換し合い、テーマをさらに深掘りして相互理解を深めた。1部・2部を通して、昨今のコロナ禍というこれまで例にない非常に難しい状況下においても各企業



8月例会を終えて

地域彩り委員会委員長 安藤 睦男
(山陰フェンス工業(有) 専務取締役)



この度は8月例会へご参加いただきまして、ありがとうございました。8月例会では通年、納涼例会を開催しておりますが、コロナ禍において飲食を伴う例会は厳しいと判断し何が出来るかを模索した結果、「会員を知る」をテーマに企画しました。例会テーマを『鳥取県西部地区を彩る現役会員による活動事例紹介』とし、第1部では6名の現役会員に事例を発表いただきました。6名の現役会員による活動事例紹介はそれぞれ内容の濃い発表をいただき、参加会員は仕事においてとても刺激になったのではないのでしょうか。第2部では6名の発表者に登壇いただき、パネルディスカッションでそれぞれ深掘りをしていただきました。第1部の発表内容を発表者同士深掘りしていくことで更に知見を得られたと感じております。最後になりますが、6名の発表者にはご多忙の中、快く引き受けていただき感謝しております。また、例会の企画、実施にあたり、無事に例会を開催できたのも正副委員長、ご参加いただいた皆様のご協力あってのことだと感じております。本当に、ありがとうございました。

9月例会に向けて

ビジネス経営委員会委員長 谷村 祐也
(美保テクノス(株) 営業部主任)



この度、9月例会では「SDGs」を題材とした例会を開催いたします。現在、世界には様々な諸問題が山積みであり、このままでは「プラネタリー・バウンダリー(地球の限界)」を迎えると言われております。一つ一つの諸問題を解決することは容易ではないですが、SDGsが掲げる17の目標達成には各国・各企業・各個人の意識・取り組み・パートナーシップが必要不可欠となっております。

本例会では、SDGsとビジネスを結びつけ、「学ぼうSDGs!」「実践しようSDGs!」の2部構成で行います。SDGsの基本知識の学びや事例紹介、そしてワークショップを行っていただきます。例会を通して、当会会員の皆様が「将来のあるべき姿」を想像し、「将来も社会から必要とされる企業であるために今何をすべきか」を考えていただく機会となるように準備しております。

ビジネス経営委員会一丸となつての手作り例会ですので、当日是非ご参加いただければと思います。

47期ハンサム連載

『人間力を磨く』を連載するにあたって

広報委員会 委員長 下村 英一

今期のハンサムは『人間力を磨く』という企画を連載していきます。人間力とは『社会を構成し、運営すると共に自立した一人の大人として生きていく為の総合的な力』と定義されていますが、はっきりとした定義はなく曖昧さが多分にあり、だからこそ学ぶことは無限にあります。編集部員それぞれが考える『人間力』が皆様の学びとなるよう頑張って連載します。お楽しみに!!



人間力を磨くvol.1 “リーダーシップ能力を磨く”

～今後リーダーを担っていく上で必要なスキルについて学ぶ～
大山日ノ丸証券株式会社 米子支店 深井支店長にお話を伺いました。

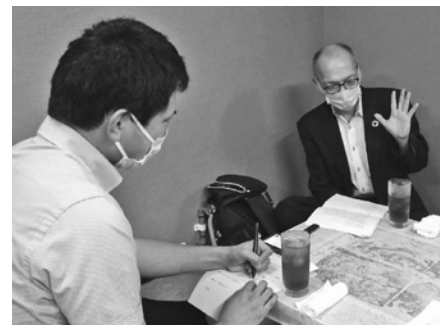
第一編集部/
渡部直哉(リーダー)、中西悠介、
川口慎司、今川圭一



《はじめに、大山日ノ丸証券株式会社の事業内容について》

営業拠点は5店舗あり、鳥取県全域を中心に西は島根県出雲市から東は京都府京丹後市に至り、南は岡山県北部から倉敷市を中心とした南部に及びます。

「地域と共に(地域密着)」 「誠心誠意お客さまと共に(Face to Face)」をモットーに、各種金融商品(株式・投資信託等)を提案・販売しています。お客さまの考えに真剣に耳を傾け、情報提供やアドバイスをを行う、コンサルティング営業を行っています。



リーダーとはどういう人のことをいうのか

「会社や組織の意図する方向に皆を導いて、目標を達成させることができる人」であると思う。

リーダーに求められているもの、必要な能力・スキル、心構え、行動について



- ① コミュニケーション能力
- ② 責任感
- ③ 判断力
- ④ 課題解決力

- ⑤ 企画立案力
- ⑥ 組織のメンバーに興味を持つこと
- ⑦ 挨拶は大きな声ではっきりと
- ⑧ 常に笑顔を意識すること

大きく分けるとこれらだと思う。その中でも1番重要なのは「**コミュニケーション能力**」だと思う。組織の中に色々な人がいて、如何にコミュニケーションをとって皆をまとめ、導いていくかが重要である。適切なコミュニケーションを取ることで、良好な関係を構築でき、事業も成功すると思う。「**責任感**」ももちろん重要。仕事面において、部下の仕事には責任を取ることがリーダーの仕事の1つであると思う。“部下の成果は部下の成果”、“部下の失敗はリーダーの責任”ということを常に意識し、部下には失敗してあたりまえだということを伝え、仕事を任せることが大切であると思う。また、「**組織のメンバーに興味を持つこと**」も大変重要である。興味を持つことでその人の良い

ところ、悪いところ色々なところが見えてくる。お互いに興味がないと組織はまとまらず、良くならない。

新しい時代のリーダー像について(今後求められるもの)

やはりコミュニケーション能力を磨いてほしい。人と人の接し方や話し方は今後重要になると思う。人の話をきく能力も磨いてもらいたい。“きく”という漢字は色々ありますが、目と耳と心で十分に“聴く”という漢字を意識して話を聴いてもらいたい。相手の言うことをしっかりと聴いて、相手が何を伝えようとしているのか理解する能力を磨いてもらいたい。その他、色々な状況に対応していく応用力が必要不可欠であると思う。

この度リーダーシップに必要な能力やスキル、考え方についてお話を伺うことができ、人間力を磨くことが出来ました。取材中、部下やメンバーについての話を頻りにされており、言葉や思いやりの大切さ、周りへの配慮が大変重要であるということを改めて感じました。今回学ばせて頂いたことを十分に活かし、今後信頼されるリーダーになれる様、更に人間力を磨いていきたいと思っております。

(広報委員会 渡部直哉)

副委員長抱負

総務委員会

山根 壮

株式会社山根産機 課長



第47期総務委員会副委員長を務めさせていただきます山根壮です。第45期に入会し、まず初めの登竜門だと感じています。素晴らしい委員会メンバーに恵まれ、景山委員長をサポートできるように全力で取り組んでいきます。「気づく心」を大切に1年間悔いの残らないように精一杯邁進してまいりますのでよろしくお願い致します。

広報委員会

高見秀幸

株式会社さんれいフーズ 副参事



広報委員会副委員長を務めさせていただきます高見秀幸です。下村委員長が掲げられた委員会テーマ「競存競争」のもと、委員長の思いを実現できるように一生懸命勉強しながら取り組んでいこうと思います。また、委員会メンバーが楽しく参加でき、切磋琢磨していけるよう委員会を盛り上げていきます。記事依頼や取材の際にはご協力いただきますようお願いいたします。1年間よろしくお願い致します。

ビジネス経営委員会

狩野智邦

株式会社プラスサポート トータルリスクコンサルタント



第47期ビジネス経営委員会副委員長を務めさせていただきます狩野智邦です。委員会テーマInfinity~無限大~を掲げられた谷村委員長の下、委員会メンバーの皆さんが自己研鑽とビジネスへの可能性を見出していただけられるように、私自身一年間しっかりと学ばせて頂きながら力になれるよう努めます。皆様どうぞよろしくお願い致します。

政治行政委員会

景山貴司

株式会社カミナリ



第47期政治行政委員会の副委員長をしています景山です。副委員長という大役が自分に務まるのか不安もありますが、受けるからには一生懸命精進していきたいと思っています。一年間を通し委員長のサポート、そして委員会メンバーが活動しやすく、全員が彩りを魅せられる委員会づくりをサポートできるよう励みたいと思います。

地域彩り委員会

俵 陽介

株式会社石田コーポレーション 米子支店 設備機販部 次長



第47期地域彩り委員会の副委員長を務めさせていただきます俵陽介です。安藤委員長が掲げられた委員会テーマ「かっこいいを目指して」の下、委員会メンバーと一緒に地域を彩る方々から刺激をもらい様々なことを学び、そして自分自身が成長し、山陰を彩る人材になれるよう日々精進して参りたいと思います。一年間どうぞ宜しくお願い致します。

現役ナンバー1~彩~

広報委員会 川口慎司 (株式会社舞仙)

オッス！オラ広報委員会の川口だ！みんなよしくな！

第1回広報委員会の中で会員プレゼントタイムが設けられ、その際に川口が漫画「ドラゴンボール」について熱く語り、現役No1~彩~のオファーを受けました。アニメをやっていた当時は幼稚園や小学生ぐらいでしたが、毎週水曜日夜7時になるのを心待ちにしておりナイター中継で放送がない時は泣いておりました(笑)現在まで世界中幅広い世代で愛されており、魅力的なキャラクター、ダサイようでダサイないキャラクターの名前、技名など魅力ある作品だと思います。川口はベジータが一番大好きです。最初は敵として登場するのですが、共通の敵を倒すため共闘仲間になっていきます。物語の後半は考え方の変化もあり、名言も多いです。「がんばればカカロットお前がナンバーワンだ!」のシーンが大好きです。敵もフリーザやセルなど人気があり、「私の戦闘力は53万です!」なんかは有名ですね。川口は敵だとフリーザが好きですね、変身をして姿がガラッと変わるのを圧巻です。ドラゴンボール好きの方がいらっしゃいましたらぜひ語り合いましょ。



これから1年間ハンサム作成頑張っから、みんな絶対に見てくれよな!

irotoridori

第47期会長 奥森 秀夫

第47期もスタートして、2ヵ月を過ぎようとしております。前期以上にコロナの影響を受ける中でスタートとなりましたが「様々な手法でできる時にできる事を」と考え活動していかなくてはなりません。これまでの会の運営方法とは外れることもあると思いますが平常時ではない今は忠はぶれずに柔軟に臨機応変に対応していくことも大切な事だと思います。物事には多面性があり、見方・捉え方一つでポジティブにもネガティブにもなります。この一年、会長として「~のせいではなく、~のおかげで」という風に言葉一つ変えるだけで自分の視野、気持ちが変わっていくことを会員の皆様と実践していきたいと思ひます。非常に筆無精の私ですがせっかく頂いた執筆の機会ですので会長になったおかげで苦手を克服したいと思ひます。一年間、どうぞお付き合いください。

新入会員

(政治行政委員会)



おお え ふ き
大江 史 紀 B型
株式会社島津組 LIXIL不動産ショップ島津組店長
建築・不動産
〒683-0009 鳥取県米子市観音寺新町3丁目4番29号
TEL:0859-33-1319 FAX:0859-33-0780

R03.07(R03年度)入会
(推薦者)山口(尚)
中村(友)

〈コメント〉(株)島津組の大江史紀と申します。中央会の皆様との活動を通じて、自身の成長、皆様とのご縁で繋がる事業の発展、そして地元県西部の発展に寄与できるよう、微力ではございますが努めて参りたいと感じています。ご指導ご鞭撻賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

9月役員会報告

令和3年9月1日(水)米子市文化ホール イベントホールにて9月役員会が開催されました。議題は以下の通りです。

- 総会・卒会式開催の件
- 7月例会開催の件
- 8月例会開催の件
- 鳥取県中小企業青年中央会の件
- 9月例会開催の件
- 10月例会開催の件

※なお、詳細については各委員長までご確認ください。

編集後記

8月末明に39.5度の熱が発生、心の中で例のウイルスに感染したと思ひ、保健所に連絡をして病院を紹介してもらい病院に直行し、PCR検査を受けて帰宅、19時に検査結果の連絡を受け無事に陰性とわかり安堵をしつつ、悪戦苦闘をしながら座〇を注入、翌日には熱も下がりますっきり元気になりました。皆様〇薬最強です!

(広報委員会 中西悠介)